

登別市立若草小学校だより



若草

令和4年
12月23日
第10号

学校教育目標

- たくましい子 (徳)
- 考える子 (知)
- 健康な子 (体)

可能性の芽生えは 日常の中に

校長 大熊 龍也

5年生の理科の学習で、インゲンマメの発芽の条件について学ぶ内容があります。

対照実験をとおり、発芽には水と適度な温度、空気が必要であることが明らかになります。

子どもは様々な可能性を秘めています。その可能性を子どもの中にある種子だとした場合、芽を出すために、周囲はどのようにかかわればよいのでしょうか。読書を例に考えてみます。

□本を読む子を育てるために 学校で 家庭で 地域で

本校では、朝読書の時間を設定しています。また、学校図書館司書とPTA 図書スタッフの皆さんのお力添えにより、図書室の整理はもちろん、レイアウトの工夫で読書意欲を喚起したり、学習の際の図書選びのアドバイスをしたりしています。また、「読書通帳」や「読書の木」などの取組を含め、学校として年間をとおりして読書環境づくりに努めています。

女優の芦田愛菜さんは大変な読書家で有名です。あるインタビューによると、ご自分が読書好きになったきっかけは特にはないそうですが、ただ、幼少期に保護者の方が読み聞かせをしていたこと、それから、図書館から借りた本が身近にあったことから、本を読むことが当たり前になったと述べられています。

このことから、学校でも家庭でも、子どもの身近に本や新聞などがあることが、本を読む子を育てるためのヒントになると思われます。書店や図書館に行くと、その表紙やタイトル、帯などが読み手の知的好奇心を刺激します。そして思わず手に取ります。書店や図書館のように多くの本はなくても、学校や家庭にある本がきっかけとなり手に取る、または「この本、どんなことが書いてあるの?」という疑問から、教師や保護者の方と子どもの会話が生まれ、そこから読書につながるなど、身近な本の存在が読書の芽を出すために大切なことなのです。

登別市では、すでにご案内のとおり、毎月第3土曜日にアーニスさんの2階で「ブックファームあーにす」が開催されています。自由に本を手にとることもできますし、読み聞かせボランティアの方による読み聞かせも行われています。子どもの心の中の読書の芽を出すために、地域で行われているそうした取組にもぜひご参加いただければと思います。(1月は21日(土)に開催されます。)

□冬休みに 子どもの可能性の芽生えがあるかも

これから始まる冬休みには、ご家庭で過ごす時間も多くなります。そんなときに、何気ない会話やご家庭にあるものなどから、子どもたちは可能性の芽を出すかもしれません。読書に限らず、それは、いつどこで芽生えるかわかりません。特別なことをしなくても、各ご家庭にはそれぞれの子どもの芽を出すための、インゲンマメでいうところの空気や適切な温度、水のような何か、当たり前の中の日常の中にあるはず。もしも子どもの可能性の芽生えが感じられたときがくれば、ぜひ認めていただければ、ありがたいです。よろしく願いいたします。

本日で2学期90日が終了いたしました。2学期を通して新型コロナウイルス感染症への対策を継続しつつ、少しずつ一歩踏み出すように、いろいろな教育活動に試行錯誤しながら取り組んできました。そして、この間、保護者の皆様、地域や関係の皆様には、それぞれ感染予防対策でご苦労する中、本校の新型コロナウイルス感染症への対応や教育活動に深いご理解とご支援をいただいたことに、感謝申し上げます。

各ご家庭の皆様がよい年を迎えられますよう祈念いたします。

11月いじめアンケート結果より

今年度も、いじめアンケート調査を2回実施しました。

今年の4月から10月まで「嫌な思いをしたことがある」と回答した児童は、全校で48人でした。昨年度の同時期のアンケートでは62人でしたので、減少傾向にあると言えます。ただ、嫌な思いをしている児童がこれだけいるという実態は真摯に受け止める必要があります。

「嫌なことをされる」と答えた児童には、個別に担任から聞き取りを行いました。また、早急に対応が必要な事案については該当児童に指導または学級指導するなどしています。今のところ「嫌なことをされる行為」が継続しているという情報はありませんが、表面化していないだけかもしれません。

学校では、担任を中心に子どもたちの様子や変化に注意し、いじめ等の未然防止に努めておりますが、お気づきの点がございましたら、下記窓口までご連絡いただきますようお願いいたします。

いじめ等に関する相談がある場合には、学級担任の他、相談しやすい教職員に遠慮せず相談してください。また、相談窓口として、「いじめ対策組織」を設置しています。お気軽に相談ください。

令和4年度の若草小学校のいじめ対策組織担当は、教頭です。 連絡先 (0143) 86-7513

相談窓口について ○ 子ども相談支援センター

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/ijimedenwasoudan.htm>

・電話相談 0120-3882-56 ・メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※上記の子ども相談支援センター以外にも各種の相談窓口があります。



明日から25日間の冬休みです

1年間で一番長い2学期も本日で終了しました。保護者の皆様には子どもたちのがんばりを支えていただいたことに心より感謝申し上げます。

明日から冬休みとなりますので、本日配布された「冬休みの過ごし方」をお子さんとよくお読みいただき、事故や病気等のない有意義な日々を過ごすようご指導いただきますようお願いいたします。

1月18日(水)の3学期始業式には給食があります

食数調整で学校、学年などの単位で計画的に弁当持参日を設けています。ただ、運動会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のための延期の影響で、その分の食数調整(増加)が必要になりました。時期を考慮している間にこのタイミングになりましたが、何卒ご理解の程をよろしくお願いたします。

漢字検定についてのお知らせ

昨年度の漢字検定は2月に実施したのですが、今年度は2月の実施日である10日(金)が5・6年生のスキー学習の実施予定日となったため、1月20日(金)に実施することになりました。(実施日は漢字検定協会が決めています。)

今回は受験する児童が60名、保護者の方が2名となりました。受験する児童、保護者の皆さんには3学期始業式の日に連絡文書を配布する予定です。

冬休み学校図書室開館日のお知らせ

先日配布した「図書室からのお知らせ」でお伝えしたのですが、1月10日(火)学校図書室を開館いたします。利用したい場合は10時~12時、13時~15時の時間帯に上靴や本を入れる袋等を持参し、児童玄関から入り、図書室へ来て下さい。

PTA 活動について

11月30日(水)と12月2日(金)に2年生と6年生の学年活動スタッフの方々とPTA役員の方で、今まで回収したベルマーク整理、集計作業を行いました。11名の保護者の皆様のご協力で、ベルマークは業者ごとに集計を終えることができました。

ベルマーク財団に送付し、ポイントに代えて、本校の子どもたちの活動に役立てていきたいと考えています。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

1月の主な行事予定

- 1日(日) 元日 学校閉庁日(~3日)
 - 9日(月) 成人の日(祝日)
 - 10日(火) 学校図書館開放日
 - 18日(水) 3学期始業式 A日課4時間授業
給食あり 冬休みの図書返却
児童下校 12:40
 - 20日(金) 漢字検定※放課後子ども学習塾は中止
 - 23日(月) 冬休みの作品展(~27日)
委員会活動 3学期図書貸出開始
 - 24日(火) 4年英検ジュニア
 - 25日(水) PTA交通安全指導 町会下校指導
 - 27日(金) 5年福祉体験講座
 - 30日(月) 3~6年6時間授業
- 冬休み 12月24日(土)~1月17日(火)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況などにより、予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

※30日(月)はスクールカウンセラー来校日となっておりますが、教育相談の予約が入っていますので、次回は2月13日(月)、27日(月)になります。教育相談をご希望の方は担任を通じて、お知らせください。